



リッチモンド・サマースクール (4ページに記事掲載)

- 2ページ チャレンジが連鎖する2days
- 4ページ リッチモンド・サマースクール
- 8ページ うんなん日和
- 10ページ 雲南病院だより
- 14ページ わが家のHOPE
- 18ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



第1回さくらおろち湖トライアスロン大会  
(9ページに記事掲載)

## 雲南市で、いま起きていること。 チャレンジが広がっています！

日本の25年先の高齢化社会をいく雲南市。さまざまな課題に対し、前向きにチャレンジする人が生まれ、少しずつ成果を生み出しています。雲南市は、子ども、若者、大人による3つのチャレンジを連鎖させ、10年後も、20年後も市民の皆さんがいざいぎと暮らせる魅力あるまちづくりに挑戦します。



## 子どもチャレンジ

詳細は、  
10/16 (日) 午前  
教育フェスタ  
2016 にて！



### 大東高校「地域課題研究」

地域の現状を知り地域課題の解決方法を探る中で、生徒個人が多様な力を育みどのように地域社会に貢献していくかを考える「地域課題研究」(総合的な学習の時間)。若者や大人の応援を得ながら地域自主組織でのフィールドワークに取り組み、小さなアクションが続々と発生中！！



### 中高生の！幸雲南塾

土曜日等を活用した「中高生の！幸雲南塾」では、学習意欲や学習プランニング力を醸成する「マナビバ」と、大学生や若者などとの対話を通じて自分の生き方を見つける「探究ゼミ」を柱に、チャレンジする中高生の輪が拡大中！！

## 若者チャレンジ

詳細は、  
10/16 (日) 午後  
幸雲南塾 2016  
中間発表会にて！



### 「自然保育」への挑戦！！

今期の幸雲南塾生として市内の現役保育士2人が「自然保育/森のようちえん」の実現に向けて、地域との協働により、親子参加型の自然体験活動「じよいんとひろば」を展開中。今後の活動に乞うご期待！！



詳細は、  
10/15 (土) 夜  
大交流会にて！

### 「塾生！×地域！×地元酒蔵！」コラボ事業、拡大進行中！！

幸雲南塾4期生が、地域、地元酒蔵と連携し「コシヒカリから造る日本酒プロジェクト」を実施！  
度重なる地域内での協議の末、自治会名が酒名となったブランド誕生！他地域でも同様の事業がスタートするなど、横展開も進行中！

## 大人チャレンジ



### 自主組織による買い物支援実施中！（波多コミュニティ協議会）

波多地区内唯一の商店が閉店し、食品などの買い物か地区内でできなくなったことから、波多交流センター内に地域で運営する「はたマーケット」を開設。無料送迎・無料配達サービスの実施や喫茶スペースも併設し、地域の買い物・移動支援と生きがいの場に！



詳細は、  
10/15 (土) 午後  
地域自主組織取組  
発表会にて！

### 廃校活用による交流活動の促進！（入間コミュニティ協議会）

廃校となった旧入間小学校校舎を、早稲田大学生の協力を得て、シャレた内外装の入間交流センターに改修。宿泊、食事提供機能を付け加え、地域内外の交流拠点施設となっています。子どもたちの放課後の居場所、通学合宿、サロン等、地域が元気になる交流活動を展開中！

# 集まろう！繋がろう！創り出そう！ みんなでつくる、雲南の未来！

# 子ども×若者×大人 チャレンジが連鎖する2days

会場 加茂文化ホール ラメール & 加茂健康福祉センター かもてらす 雲南チャレンジ 検索 <http://www.co-unnan.jp/>

10月15日(土)、16日(日)に、市内でチャレンジする子ども、若者、大人がつながり合う場として「子ども・若者・大人チャレンジが連鎖する2days」を開催します。それぞれの世代で取り組まれている活動を発表し、学び合いを深めます。ぜひ会場にお越しいただき、雲南市で起きている“子ども×若者×大人チャレンジの連鎖”を体感してください！！

## 1day

# 10.15土

午後 13:00 13:20 → 17:45 夜 17:45 → 19:30



### 貝どっころ！

今年子ども・若者も発表会に参戦！  
地域の悩みや課題に明日に役立つヒントがあるかも！

### 地域自主組織取組発表会

13:20～17:30  
[会場]加茂文化ホール ラメール  
子ども、若者、大人それぞれの世代がチャレンジを発表！

- 地域自主組織、若者(幸雲南塾生)、大学生、高校生からの実践発表&意見交換

### 「子ども×若者×大人」大交流会

17:45～19:30 (参加費:500円(軽食・ソフトドリンク込))  
[会場]加茂健康福祉センター かもてらす  
高校生や若者がチャレンジの裏側を本音トーク！

- 高校生、若者、大人によるワークショップ

### 貝どっころ！

トコトン語り、学びを共有しよう！

## 2day

# 10.16日

午前 9:00 → 12:35 午後 13:30 → 17:00



### 教育フェスタ2016\*

9:00～12:35  
[会場]加茂文化ホール ラメールほか  
高校生、大学生、大人が「地域」を舞台に白熱トーク！

- 高校生、大学生による実践発表
- 高校生、大学生ワークショップ・大人熟議

### 休憩

### 貝どっころ！

次代の人材を育成するカギがここにある！

### 幸雲南塾2016 中間発表会

13:30～17:00  
[会場]加茂健康福祉センター かもてらす  
塾生の半年間の活動成果とこれからのチャレンジを発表します！

- 塾生プランの中間発表
- ラボアカデミー生の活動報告

### 貝どっころ！

毎年、地域の未来を切り拓いていくプランが生まれています！

※島根大学 平成28年度大学改革シンポジウムとの共同開催

**リッチモンド市長を表敬訪問** ～新市長と初めての交流～



リッチモンド市役所の市長室で記念撮影



雲南市とリッチモンド市友好の証である記念樹の前で1枚。



両市の旗を市役所内で発見。



速水雄一市長からの手紙をリッチモンド市デビット・スノー市長に手渡しました。

8月8日(月)、リッチモンド市役所で、デビット・スノー市長への表敬訪問を行い、雲南市長からの手紙とお土産を渡し、友好関係の継続・発展を約束しました。

リッチモンド市との交流は、平成7年に旧大東町において姉妹都市提携を結んだことに始まり、平成11年度より始まった青少年海外派遣等交流事業・リッチモンドサマースクール事業は、雲南市発足後もこれを引継ぎ、本年度で12回目となりました。

こうした状況の中、リッチモンド市より、姉妹都市提携の申し入れがあり、雲南市としても、長年にわたる多くの学生を受け入れていただいていることに感謝し、今後の両市の青少年の交流を一層深めるため、前回の訪問時(平成26年)に姉妹都市提携を締結したところとす。

姉妹都市としての連携を更に深め、有意義な派遣事業の継続を期待しています。

8月8日(月)、リッチモンド市役所で、デビット・スノー市長への表敬訪問を行い、雲南市長からの手紙とお土産を渡し、友好関係の継続・発展を約束しました。

リッチモンド市との交流は、平成7年に旧大東町において姉妹都市提携を結んだことに始まり、平成11年度より始まった青少年海外派遣等交流事業・リッチモンドサマースクール事業は、雲南市発足後もこれを引継ぎ、本年度で12回目となりました。

こうした状況の中、リッチモンド市より、姉妹都市提携の申し入れがあり、雲南市としても、長年にわたる多くの学生を受け入れていただいていることに感謝し、今後の両市の青少年の交流を一層深めるため、前回の訪問時(平成26年)に姉妹都市提携を締結したところとす。

姉妹都市としての連携を更に深め、有意義な派遣事業の継続を期待しています。

**平成28年度 青少年海外派遣等交流事業**  
**リッチモンド・サマースクール**

今年度は、中高生8人と随行3人の計11人でアメリカ合衆国リッチモンド市を訪問しました。航空会社の事情により、2時間遅れでの到着となりましたが、8月7日に出雲空港を飛び立ち、約15時間を掛けて無事リッチモンド市に到着しました。到着後は、早速ホームステイ開始です!!



**ウェイン郡歴史博物館**

～リッチモンドの歴史を学ぶ～



リッチモンド市を含むウェイン郡の歴史を学びました。

**リード病院**

～日本と違う雰囲気病院を見学～



利用者の気持ちを考え、いかに快適な環境を提供するかを命題とした病院は、日本の病院とは異なる雰囲気でした。

**インディアナポリス**

～アメリカの州都～



州都の中心部にあるモニュメントの前で。州議事堂では、手荷物検査も…。



▲リッチモンドハイスクール



▲インディアナ大学東キャンパス (リッチモンド姉妹都市協会スタッフのキム・ラッドさんの勤務先を見学)



▲ペイント・ザ・タウン (陶芸着色体験施設)



▲リヴァイ・コフィンの家 (逃げ出した奴隷たちをかかまって自由に導いたリヴァイ・コフィンの功績や奴隷制度を学ぶ施設)



▲ウェルカムセンター (ウェイン郡観光案内所)

アメリカ合衆国インディアナ州リッチモンド市は、プロの歌劇団と交響楽団がある全米で最も小さい都市であると言われていました。また、リッチモンドは歴史的建造物が多くあることでも知られています。

リッチモンド市にあるアーラム大学は、日本語教育に熱心で、毎年2～3月にかけて雲南市で受け入れする「早稲田大学留学生ホームステイ事業」にはアーラム大学の学生も多く参加します。

# プラチナ未来人財育成塾

平成28年7月31日(日)～8月6日(土)の7日間、千葉県柏市や福島県会津若松市で行われた「プラチナ未来人財育成塾@会津」(主催:プラチナ構想ネットワーク\*など)に、市内7中学校から各1人の生徒が参加しました。昨年ノーベル物理学賞を受賞された東京大学特別荣誉教授の梶田隆章さん、衆議院議員の小泉進次郎さんなど多彩な講師陣より、新たな時代を切り拓くリーダー像などについて学びました。講義の前後には、初めて出会った仲間や大学生とともにグループワークを行い、自らを高める絶好の機会となりました。

※市民一人ひとりがプラチナのように光輝く社会をめざし設立された団体



開会前の記念撮影



全国から93人の中学生が参加



講義での気づきをまとめて発表



将来やりたいことについて考えて発表



連日盛り上がった意見交換



最終日には、「将来の夢」について発表

## ～参加した生徒の感想(抜粋)～

(先生の話をきいて)自分も失敗を恐れずにチャレンジして、失敗をしても次に活かせるように考えていきたいと思いました。自分のいろんなところが分かったので、参加して本当によかったです。

加茂中学校1年 速水 荘平さん

僕は、自分の将来の夢もなく、この塾に参加しました。しかし、グループの皆が意見を出してくれたおかげで介護福祉士という夢をもつことができました。人を笑顔にすることができたら嬉しいと思います。

木次中学校2年 中村 望生さん

(先生の)「自分にあったリーダー像を探す」という言葉が心に残りました。この6泊7日、新たな仲間と貴重な経験ができたことに感謝したいです。

吉田中学校2年 多々納 悠貴さん

この塾に参加する前は、自ら行動することはできなかったけど、これからは今回の経験を活かして様々な場面で行動していこうと思いました。

大東中学校1年 宇山 千瑛さん

先生から「分かることとできることは全く違う」等のキーワードを教えてくださいました。また、いろいろな人と仲良くなれました。これからいろいろなことに挑戦したいです。

海潮中学校1年 大塚 花菜さん

同じ班の仲間と将来のことや講義について本音で語り合うことで、今まで自分になかった意見が沢山入り込んできました。最後のプレゼンで将来の夢について語る事ができたのも、仲間のおかげでした。

三刀屋中学校3年 難波 和帆さん

人前でできると、すぐ緊張してしまってスピーチが上手くできないと困っていましたが、(グループワークによって)、少し改善できたと思います。友人や新しい発見をたくさん得ることができました。

掛合中学校3年 佐藤 儀一さん

## ○日本文化紹介の夕べ ～英語で日本の文化を紹介～



スノー市長と記念撮影。ネクタイは表敬訪問の際にプレゼントした桜染めのネクタイです。似合っています。



書道の実演をしました。



たくさんの参加者。



料理も頑張りました。



8月12日(金)の夜には、「日本文化紹介の夕べ」と題し、英語で日本文化を紹介するイベントを開催し、ホストファミリーやリッチモンド市長、その他関係者の方々およそ40人に集まっていただきました。

まずは日本料理として「お好み焼き」、「そうめん」、「おにぎり」、「ぜんざい」を作り、お茶を入れて振舞いました。スノー市長をはじめ参加者の皆さんに喜んで食べていただき、中には家に持ち帰る家庭もありました。

続いて文化の紹介です。雲南市の位置から説明し、「書道」「浴衣」「じゃんけん(あっちむいてほい)」「折り紙」について、いずれも実演を含めた説明を行い、書道の実演中は会場が静まり返って全員が注目していました。また、折り紙は全員が実際に作って見て、記念に完成品を持ち帰っていました。

こうした文化の交流を含めたアメリカ各所の見学・体験は、12日間と長期間の研修でしたが、学ぶことが多く、あっという間に過ぎていきました。

言葉の壁にぶつかることもありました。ホストファミリーや現地の方々と親交を深めたこの期間は、参加者全員にとって有意義なものになったでしょう。

これからはこの経験をそれぞれの視点で活かしていくてくれることが期待されます。



大東中学校3年 田本 寧々さん

今回初めての海外で不安もありましたが、一日一日を楽しく過ごすことができました。また、リッチモンドの歴史や、たくさんの場所で自分の知らなかったことを学べて、いい体験ができました。



大東高校3年 神庭 里佳さん

ホームステイでは、たくさん会話をし、もっと話せるようになりたいと思うことができ、さらに英語に興味を持つことができました。本当に行ってよかったと心から思っています。とても良い経験になりました。



三刀屋高校3年 黒目 麻友さん

毎日、新しく学んだり、経験することが多く、夏休み家で過ごすとは全く違う有意義な夏休みになりました。興味を持ったことや経験したことを無駄にしないようにこれからの活動につなげていきたいです。



三刀屋高校3年 小林 大子さん

今回の研修では、国外に出たことによって、改めて故郷の良さを発見することができました。思いを伝えられないもどかしさを感じましたが、これを機に、故郷をもっと知り、英語をもっと学び、故郷の良さを伝えたいという気持ちが強くなりました。素敵な人々と出会い、貴重な体験、発見をできた素晴らしい研修でした。



三刀屋中学校3年 倉内 孝仁さん

今回一番感じたことは、文化の違いでした。文化が違うとやっぱりほかのいろいろなことも違ってきました。また、英語があまり話せなくてもどういかなるという部分も感じました。



三刀屋高校3年 内藤 舞さん

毎日が刺激的で視野が広がりました。本当に良い経験になったと思います。アメリカでの経験をいかし、今後の進路実現にむけて頑張りたいです。



三刀屋高校3年 大井 理彩子さん

言葉の壁にぶつかることもありましたが、とても楽しくあっという間の研修でした。ホストファミリーや現地の方々皆優しく、充実した日々を送れました。今後の糧となることを多く吸収できました。



三刀屋高校掛合分校1年 永瀬 未空さん

今回、私がアメリカで学んだことは、Yes.Noをはっきり言う事、自分から積極的に行動すること、あまり英語がしゃべれなくてもとにかく伝えようとする事が大切だということです。ホストファミリーは私の言うことを理解しようとしてくれましたし、少しゆっくりめに話してくれたり、とても親切な方たちでした。今回の貴重な経験を無駄にしないようにこれから様々なことに挑戦し、何ごとにも前向きに取り組んでいきたいと思っています。

9/3  
4



## うんなん田舎起業ツアー

市内で起業された方などを巡る1泊2泊の「うんなん田舎起業ツアー」が雲南市ふるさと定住推進協議会の主催により開催され、県内外から10人の参加がありました。

このツアーは、雲南市へUIターンされ多様な働き方をされている方々の話を聞き、意見交換などをする中から、雲南市で「暮らし、働く」ヒントを見つけてもらうために開催し、市内の事業所など6ヵ所を見学しました。

また、ツアーの中では、UIターン者との交流会も開催され、参加者は親睦を深めました。

10月、11月には、雲南市で「起業・創業」、「承継」に挑戦したい方を対象とした「事業承継プランニングツアー」を開催される予定です。



▲参加者の集合写真

9/4



## さくらおろち湖トライアスロン大会

島根県内で初のトライアスロン大会「第1回さくらおろち湖トライアスロン大会」がさくらおろち湖ボート競技施設および周辺地域で開催されました。

この大会は、全国的に珍しいダム湖を活用した五輪基準のコースで全長51.5km（水泳1.5km、自転車40km、マラソン10km）あり、初心者でも楽しめるコース設定で、ダム湖や森林の魅力を体感しながらのレースです。

また、種目も「個人の部」に加え、2～3人で種目を分担する「リレーの部」も設定され、遠くは千葉県など県内外から318人のエントリーがあり、台風の影響もなく、絶好のコンディションで競われました。



▲ダム湖で懸命に泳ぐ選手

8/11



## Bリーグ島根スサノオマジック バスケットボール教室 in 雲南

まちの話題を  
紹介するよ



島根スサノオマジックバスケットボール教室 in 雲南が大東公園体育館で株式会社キラキラ雲南、NPO法人Yu-Gaku 加茂スポーツクラブ（理事長 松林孝之さん）の主催により開催されました。

本教室には、島根スサノオマジックから岡本飛竜選手、横尾達泰選手、末松勇人ゼネラルマネージャー、大谷俊樹マネージャーを招き、親子教室には市内の小学生と保護者53人、中高生向けクリニックには市内中高生が33人参加し、選手らから指導を受けました。

親子バスケ教室では、親子一緒になって楽しめるメニューで選手たちと触れ合い、貴重な思い出づくりとなりました。

また、中高生向けクリニックでは、技術向上を視点に指導を受け、選手とコーチのアドバイスを真剣に聞き、取り組んでいました。



▲参加者の集合写真（親子教室）

8/24  
25



## 市役所開放デー

市内の小学生を対象に、夏休みの宿題をはじめとする学習支援や生活習慣確立に向けて庁舎を2日間開放し、学習に取り組みました。

参加した小学生は「家ではテレビをつけてしまって宿題が進まなかったけど、市役所は静かで集中できた」、「周りの人たちがみんな真剣に勉強していたのでやる気が出た」などと感想を述べていました。

また、中高生を対象にした将来の進路に必要な力を育むプログラム「中高生の！幸雲南塾」も市役所を会場に実施しています。次回は10月1日（土）に開催し



▲宿題をする小学生

ますのでぜひ参加ください。

詳しくは、教育委員会社会教育課キャリア教育推進室（☎0854-40-1073）へ問い合わせください。

なお、市役所の会議室等は市民の皆さんも使用することが可能となっていますので、利用希望の方は管財課（☎0854-40-1025）へ問い合わせください。

8/29



## 子ども見守り活動 10周年記念式典

子ども見守り活動10周年記念式典が下熊谷上公会所（木次町）で行われ、地元小学生や保護者ら関係者約80人が参加しました。

「下熊谷の子どもを事件から守る会（略称：くまっ子見守り隊）」は、木次小学校の全登校日に通学路の拠点に立ち、児童が安心して登下校ができるよう安全な地域づくりに取り組んでおられ、この8月末で10年を迎えることからこの式典が開催されました。

式典で代表世話人の山本清浩さんは「このような見守り活動を10年続けるというのは困難なことだが、関係機関の皆さんからのご支援ご指導のお陰で続けてこられたことに感謝申し上げます」とあいさつをされ、副代表世話人の駿馬重弘さんから「皆さんの登下校がより安全安心になるようこれからも力を尽くしてまいります」と決意表明がありました。



▲式典会場の様子



小農と消費者の絆を結び  
暮らしの中から支える地域

先月号で「小農学会」についてふれました。そこでの小農とは、暮らしを目的として営まれている農業を意味し、日本の農業は99%小農であり、全国津々浦々の農山漁村の土台を支えている、とされています。そして、「小農学会」代表の山下惣一氏は、強い農業が生き残るのではなく、生き残った農業が強いと述べておられます。

雲南市の農地は約5千ヘクタール、その中の約950ヘクタールが不耕作地です。そしてその中の約900ヘクタールはもう農地に帰すことができない程荒れています。地方創生のめざすところは、地方が元気を取り戻して日本全体を元気にすることにあります。そのためには農地を、そして日本の7割を占める森林もこれ以上荒廃させてはなりませんし、雲南市も同じです。

先般、大東町の箱淵自治会で、集落営農法人「結いの郷」が発足しました。会員6人、ほ場面積2ヘクタールの小さな組織です。発足の目的は、生活を守るため地域を守るためであり、まさに小農の実践です。

そして、日本の農業の99%が小農とすれば、雲南市の農業は、ほ場面積の大小にかかわらず、小農です。私たちの周りの小農従事者は、集落営農組織を含め圧倒的に兼業農家が多い状況ですが、環太平洋パートナーシップ協定(TPP)によるグローバル化が進むとなれば、小農が暮らしを営む中で支えてきた地域が衰退することは容易に想像されます。

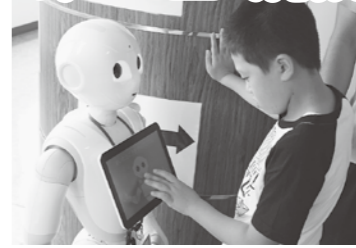
こうした中で、生活を守り地域を守る小農すなわち雲南市の農業を守るためには、小農従事者と消費者双方の顔の見える化、両者が一体となった絆の構築がこれまでも増して求められます。



農事組合法人「結いの郷」創立記念祝賀会の様子

# 雲南病院だより

## 第6回 病院祭



9月3日(土)、第6回病院祭を開催しました。この病院祭は当院が平成23年4月に市立化してから毎年開催しています。市立病院として地域により密着した活動をする中で、市民の皆さんと病院職員とが親睦を深め、顔と顔が見える関係づくりや、普段の生活では分からなかった病院の中(仕組みなど)を知っていただき、理解と関心を深め、病院を身近に感じてもらう、安心して受診ができる病院をめざすことを目的として開催しています。



▲ホテルキッズによるオープニングセレモニー

今年はずっと笑顔には福来る！〜笑顔が運ぶ健康なくらし〜をテーマに、院内外のスタッフによる手作りの催し物や展示を行い、総勢400人以上の方々に来場いただきました。

オープニングセレモニーでは、院内保育所「ほたるキッズ」の子どもたちがステージに登場し、元気なお遊戯を披露して病院祭がスタートしました。

はじめに、春雨や落雷(初代)さんによる古典落語と、「笑いと免疫：そして健康」をテーマにした医学講話を笑いを交えて講演いただきました。笑いの不思議な力について面白おかしく語っていただき、会場全体が大いに盛り上がりました。

午後の部では、たかはし音楽教室M・kidsによる歌と演奏の発表会が行われました。子どもたちの愉快で楽しく可愛らしい歌声と演奏が会場全体に響き渡りました。

引き続き、「おしゃべりエンターティナーゆーぎ」さんによる、マジックと腹話術を交えた「くすくすとエンターテイメント」が行われました。巧みな腹話術と不思議なマジックで会場全体が盛り上がりました。

そして、職員有志で結成された「south cloud ensemble」による歌と演奏のコンサートでは、来場者の方々



▲春雨や落雷さんによる古典落語

▲たかはし音楽教室による歌と演奏

と一緒に「赤とんぼ」、「蘇州夜曲」、「川の流れるように」を歌い、会場が一体となりました。

最後は、毎年恒例となる病院職員・ボランティアによる「安来節ショー」を披露しました。「安来節ショー」では病院長と看護師チームによる「銭太鼓」、医師による「どじょうすくい踊り」などで、普段は見ることもない医師の姿に、会場は大いに沸き上がりました。

アの活動紹介などを展示しました。今年も三刀屋高校から医療現場体験として参加した学生の学びの報告も展示しました。また、新病院建設現場が見学できるよう3階作業療法室を開放し、模型を使って現在の病院建設の状況を説明しました。

今回の病院祭も多くの方々に来場いただき、皆さんと会場で一体感を感じることができ、病院と市民の皆さんのつながりができたと感じました。今後も病院祭を継続していくことと思います。

## 展示コーナー



▲三刀屋高校ポスター展示

## 安来節ショー



▲職員による銭太鼓



▲どじょうすくい



▲south cloud ensembleのコンサート



▲おしゃべりエンターティナーゆーぎさんによるマジック・腹話術



今回の体験が、将来の自分の役割を考える上で役立つことを願います。

病院ボランティア「ていつ人」の方々から車イスの介助の指導を受け、一人ひとりが真剣な眼差しで患者さんと向かい合っている姿はとても印象的でした。



## 大東高校 介助ボランティア

7月25日から8月18日の間、12人の大東高校生が日替わりで正面玄関の介助ボランティアに参加されました。参加された生徒さんには、このボランティア活動を通じて患者さんとふれあい、地域活動に興味を持ってもらえたらと思います。

雲南市立病院南棟2階 健康管理センター地域連携室には3人の相談員が在籍し、当院に入院・外来通院中の患者さん・ご家族のさまざまな相談にに応じています。具体的には、「入院生活」、「疾病」、「医療」、「医療費」、「退院後の生活」、「職場」、「社会復帰」、「医療福祉制度・介護保険・自立支援法に関すること」など、さまざまな悩みや心配ごとの相談をお受けしています。何かお困りのことがありましたら、病棟スタッフに声がけしていただくか、もしくは直接地域連携室へ相談ください。また、各病棟専任の退院支援担当者（相談員3人・看護師1人）と兼任しており、住み慣れた地域で安心して療養や生活を送れるように、入院早期から声をかけさせていただいています。

地域連携室より



## 相談員の紹介

一般的に医療機関で働く相談員のことを「医療ソーシャル・ワーカー」と言います。この仕事に就くために必須とされる資格はありませんが、福祉に関する専門的な知識が必要とされるため、国家資格である「社会福祉士」等の有資格者であることが求められます。当院の相談員は、社会福祉士資格を全員が取得しています。また、精神保健福祉士や介護支援専門員（ケアマネージャー）等の複数の有資格者もおり、専門的な知識をもって相談業務を行っています。

### \*医療ソーシャル・ワーカーの具体的な仕事内容・役割

(厚生労働省 医療ソーシャル・ワーカー業務指針参照)

1. 療養中の心理・社会的問題の解決、調整援助
2. 退院援助
3. 社会復帰援助
4. 受診受療援助
5. 経済的問題の解決、調整援助
6. 地域活動



### \*相談員のある1日のスケジュール

- 8:30 朝礼  
入院中の患者数やベッドの空き状況、地域連携スタッフの1日のスケジュール確認・情報共有
- 9:00 病棟・病室訪問  
直接患者さんと会ったり、院内スタッフ（医師・看護師・リハビリスタッフ・薬剤師等）から情報収集
- 10:00 面談  
入院中の患者さん・ご家族と面談し、介護保険制度や退院後に必要な在宅福祉サービスについて説明
- 11:00 多職種会議  
院内スタッフと治療方針等の確認や今後の支援について検討
- 12:00 昼食
- 13:00 診察同席  
主治医から患者さん・ご家族への病状説明に同席
- 13:45 電話調整  
担当ケアマネージャーと在宅福祉サービスについて相談
- 14:00 自宅訪問  
在宅療養に向けて、患者さん・ご家族の自宅を訪問し、リハビリスタッフ・看護師とケアマネージャー・福祉用具担当者・工務店等を交えて住宅改修の打ち合わせ
- 16:00 記録作成等  
面談記録・日報等、事務作業
- 17:15 終業

## 院内サロンふれ愛

10・11・12月の開催日（毎月第2・第4金曜日）

10月14日（金）・28日（金）

11月11日（金）・25日（金）

12月 9日（金）※12月はこの日のみです。

時間：13:30～15:30

場所：雲南市立病院 南棟2階「検診・人間ドック室」

\*\*\*参加費や予約は必要ありません。\*\*\*

院内サロンとは：病気になる不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 雲南市立病院 健康管理センター ☎0854-43-3602

保健推進課より



当院では、健康増進・疾病の発症および悪化予防のために各種教室を開催しています。主な3つの教室を紹介します。

### 糖尿病学舎（まなびや）

この教室は、患者さんがより良い血糖コントロールを行っていくうえで療養生活にお役立ていただきたいと考え、当院の糖尿病サポートチームで企画・開催しています。

第1回目の7月14日は、「眼の合併症」と題して、医師が糖尿病による失明の阻止、管理栄養士が夏に気を付けたいこと、薬剤師が正しい目薬の入れ方についてそれぞれお話をしました。また個別相談では治療の中での心配なことをスタッフに相談されました。糖尿病患者さんやご家族に限らず、どなたでも勉強になる内容となっています。

平成28年度は、下記のとおり開催予定です。予約制ですが当日でも参加できます。ぜひ参加ください。



▲血糖測定の様子

10月13日（木）「皮膚疾患について」/大藤 聡 皮膚科医師

☆フットケアについて（看護師） ☆血糖測定器点検

☆血糖測定

12月8日（木）「糖尿病の合併症」/服部 修三 内科医師

☆検査・日常生活の注意点（検査技師・保健師）

3月9日（木）「泌尿器疾患について」/平岡毅郎 泌尿器科医師

☆運動・骨密度測定について（理学療法士・放射線技師）

☆血糖測定器点検

### 健診事後フォローアップ教室

8月19日（金）に開催しました。この教室は、人間ドックや健康診断を受けられた方を対象に、肥満を是正して血圧・血糖・脂質異常などの改善をはかることを目的としています。この日は21人の方に参加していただきました。



▲運動指導の様子

教室の主な内容は次のとおりです。

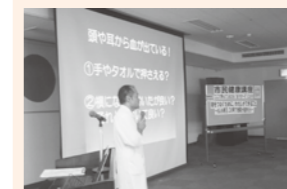
- プチ健診  
(身体計測、血圧測定、血液検査（脂質、血糖、HbA1c、肝機能）)
- 食事指導  
(病院オリジナル健康食の提供、管理栄養士からの話、目標設定)
- 体重減少に効果的な運動指導  
(身体教育医学研究所うんなんの運動指導士による講義・実技、目標設定)

参加いただいた方からは、「初めての参加で不安だったが、いざ参加したらとても充実した半日だった」「日頃気を付けていても、講師の話や聞きかじり健康に対する意識が高まる。新しい知識をもらい、また頑張る気になる」「1人ではなかなか頑張れないが、ここで同じ意識を持つ仲間に出会える」などの感想をいただいています。これまで教室に参加されたことのない方や、人間ドックや健康診断を受けたことのない方でも、どなたでも参加できますので、ぜひ参加ください。

次の開催日は、2月24日（金）です。予約制です。

### 市民健康講座

～家族を守り隊！ここで学んであなたも“おうちナース”になろう～



▲参加者からの質問に答えるコーナー

9月7日に開催しました。この講座は、病院の専門スタッフが、地域の皆さんに健康に関する情報を提供し、今後の生活に役立てていただくことを目的に開催しています。

この日は「命をつなぐためにわたしができること～もし明日この町で地震が起きたら～」と題して、今年4月に発生した熊本地震の被災地へ出動した雲南市立病院DMAT（災害派遣医療チーム）が支援活動の話を、森脇義弘 副院長（外科医）が災害時の応急手当について話をしました。

参加者からの事前質問に答えながら実技も交えてお話ししました。48人の方に参加していただき、「雲南病院からDMATが被災地へ行ったことを初めて知り、感動した」「これまで何気ない言い伝えなどで処置をしていたが、正しい応急処置を知り、もしもの時に対応できると思う」などの感想をいただいています。

今年度は12月と2月にも開催予定です。どなたでも参加できますので、ぜひ参加ください。予約制です。

### 出前講座のお知らせ

保健推進課の保健師は、出前講座にも出かけています。

子どもから高齢者まで健康に過ごすための、年代に応じた生活全般（食生活や運動など）について受講者参加型で学べるお話をしています。血糖値や血圧を測って自分の数値を知ってもらったり、クイズ形式などで楽しく情報をお伝えしています。また、熱中症対策、風邪予防、高齢者については肺炎球菌予防接種制度の情報提供など、季節や年代に応じてお話をしています。ぜひご利用ください。

問い合わせ：雲南市立病院 総務課 ☎0854-43-2441



景山淳一さん・祐美さんのお子さん

えいと  
**瑛都ちゃん**  
とうま  
**登万ちゃん** (木次町寺領)  
平成27年10月20日生まれ  
HAPPY BIRTHDAYえいと&とうま 2人が無事に産まれてきてくれて本当に良かった♡ お兄ちゃんと一緒に3兄弟仲良く育ててね♡

宮廻篤史さん・彩さんのお子さん

なな  
**七菜ちゃん** (加茂町神原)  
平成27年10月17日生まれ  
なーちゃん誕生日おめでとう♡ 産まれて来てくれてありがとう♡ これからもたくさん笑って元気に毎日過ごそうね♡

藤原隆さん・依里香さんのお子さん

けんと  
**絢斗ちゃん** (三刀屋町殿河内)  
平成27年10月27日生まれ  
遅しく、元気に育ってくれてありがとう♡ ずっと家族みんな笑顔でいようね♡

飯塚寛文さん・翔子さんのお子さん

あずさ  
**梓ちゃん** (木次町寺領)  
平成27年10月25日生まれ  
あーちゃん1歳の誕生日おめでとう☆ たくさん食べて いっぱい遊んで大きくなってね♡

梅木健さん・佳子さんのお子さん

あい  
**藍ちゃん** (木次町里方)  
平成27年10月18日生まれ  
あーちゃん1歳の誕生日おめでとう♡ いつも笑顔いっぱいあーちゃん♡ 元気に育ってね♡

舟木靖博さん・ひとみさんのお子さん

いちかちゃん (大東町仁和寺)  
平成27年10月31日生まれ  
いちか誕生日おめでとう♡ お兄ちゃんといっぱい遊んで笑って大きくなってね♡

子育てポータルサイト  
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。

<http://kosodate-unnan.jp>  
または、右記のQRコードから

10月は臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間  
10月10日は目の愛護デー 【問】健康推進課 ☎0854-40-1045

移植医療は、医療者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意による提供から成り立っています。

『提供したい』『提供したくない』どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。大切な意思を表示し、ご家族でお話しましょう。

臓器提供の意思表示は、臓器提供意思表示カード、運転免許証・健康保険証・個人番号カードの意思表示欄に記入できます。

【お問い合わせ先】  
出雲市塩冶町 223-7  
しまねまごころバンク  
☎ 0853-22-2556

わが家のHOPE 10月で満1歳 おめでとう

渡部幸平さん・千穂子さんのお子さん

あおし  
**葵心ちゃん** (加茂町加茂中)  
平成27年10月8日生まれ  
葵ちゃん誕生日おめでとう♡ 最高の笑顔に みんなが元気をもらっているよ♡ ありがとう♡

渡部登さん・模さんのお子さん

あらた  
**新大ちゃん** (木次町下熊谷)  
平成27年10月3日生まれ  
新大、お誕生日おめでとう☆ これからもずっと笑顔で健康でいてね♡

石田大悟さん・真美さんのお子さん

とうご  
**翔生悟ちゃん** (大東町新庄)  
平成27年10月1日生まれ  
マンマ大好きとっくん♡ 1才おめでとう♡ 3兄弟仲良く元気いっぱい大きくなあれ☆

佐藤貴志さん・侑子さんのお子さん

ゆうな  
**優菜ちゃん** (木次町山方)  
平成27年10月14日生まれ  
1歳おめでとう♡ いつも笑顔の優菜ちゃん♡ 元気いっぱい大きくなってね♡

渡部憲さん・真沙美さんのお子さん

とあ  
**遙彩ちゃん** (大東町遠所)  
平成27年10月13日生まれ  
とあちゃん、1歳誕生日おめでとう♡ お姉ちゃんと元気いっぱい大きくな〜れ♡

福島真吾さん・奈津子さんのお子さん

りん  
**凜ちゃん** (大東町上佐世)  
平成27年10月12日生まれ  
表情豊かでいつも楽しませてくれる凜ちゃん、元気に楽しく成長していつか大きくなあれ♡

田中諭さん・一恵さんのお子さん

かいり  
**海湊ちゃん** (加茂町加茂中)  
平成27年10月16日生まれ  
1歳の誕生日おめでとう♡ いつも笑顔で元気いっぱい育ててください♡

周藤慎吾さん・歩未さんのお子さん

きえ  
**季笑ちゃん** (木次町里方)  
平成27年10月15日生まれ  
お誕生日おめでとう♡ いつまでもきえちゃんスマイルですくすく元気に育ってね♡

藤原将宏さん・葵さんのお子さん

いちか  
**一栞ちゃん** (木次町里方)  
平成27年10月15日生まれ  
お誕生日おめでとう♡ 家族みんないっちゃんの笑顔が大好きだよ♡ すくすく元気に大きくなあれ♡

11月で満1歳(平成27年11月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで10月7日(金)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるときれいにのさまらぬことがありますのでご注意ください。  
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。  
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。



若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

# うんなんの若チャレ▶▶▶

## 雲南市で「森のようちえん」を!!

幸雲南塾6期生 じょいんと **勝部 慧**さん、まつぎ だい き **松崎 大樹**さん (保育士)  
(写真左) (写真右)



### ○保育士になったきっかけ?

**勝部** 県外で営業の仕事をしていましたが、島根に帰ってきたタイミングで保育園での仕事の話をいただき、「自分の資格を地元雲南市で生かしたい!」と思い、保育士として働き始めました。

**松崎** 中学校の家庭科の授業で幼稚園に実習に行った際に、子どもたちが喜んでくれた上に、自分も楽しいという経験をしました。高校進学後、さまざまな進路を検討しましたが、実習の経験が忘れられず、高校の夏に今度は保育園のボランティアスタッフに志願し、そのまま保育士の道に進むことを決めました。

### ○現在、幸雲南塾で進めているプランに対する想いを教えてください。

私たちは、親子参加型の自然体験活動の場「じょいんとひろば」を大東町久野地区をはじめ、市内各地で開催しています。「じょいんとひろば」は子どもの「やりたい」、「思うようにやってみる」を大切に、大人も子どもと一緒に自然遊びを楽しむことをコンセプトにしています。自然の中では、大人が遊びを提示しなくても、子どもたちは自然物で遊びを創り出すことができます。過去のイベントでは、私たちが別の目的で用意していた竹を見つけた子どもたちが、竹を並べて竹渡りの遊びを始めました。しかも、その日に会ったばかりの子たちでしたが、すぐに打ち解け、野イチゴ摘み

や草滑りなどの遊びを次々と発見していました。この経験を通じて、何気ない所が子どもたちの遊び場になると改めて実感しました。雲南市は至るところに自然が豊富にあるので、これを生かしていきたいと考えています。

### ○「じょいんとひろば」の参加者の反応はどうか?

2歳児のお母さんからは、「普段は私のそばから離れて歩くことはなかったのに、『じょいんとひろば』では、自分一人でどんどん先に進んでいく姿が印象的でした」という声をいただきました。

また、自然の中で自由にのびのびと活動することで、子どもの顔もイキイキ、キラキラしていたと思います。

### ○今後の活動の展望を教えてください。

定期的に雲南のフィールドを使って自然体験を行っていき、子どもも親も育ち合う場を作っていきたいと思っています。そして、雲南市で「森のようちえん」を開設し、自然とたくさん触れ合える保育活動をしたいと思っています。興味のある人はぜひ一度、「じょいんとひろば」へご参加ください!

じょいんとひろば

「じょいんとひろば」Facebookページ  
<https://www.facebook.com/Joynt.unnan/>  
「いいね!」してください!

10月から

## 乳児のB型肝炎の予防接種がはじまります!

予防接種施行令等の改正により、10月からB型肝炎ワクチンが定期予防接種となります。

B型肝炎ワクチンは、B型肝炎ウイルスが引き起こすさまざまな病気を予防します。できるだけ早く接種し、未来の健康を守りましょう。



【対象者】 生後1歳未満のお子さん ※ただし、平成28年4月1日生まれ以降

【周知】 対象の方へは9月中旬に個別にお知らせします。(予診票含む)

【接種方法】 合計3回の接種。

27日以上の間隔をおいて2回接種後、3回目は1回目から139日以上の間隔をおいて接種。

【標準的な接種期間】 生後2月から生後9月まで

★注意…1歳を超えると、自己負担での任意接種となります。計画的な接種を心がけましょう。

## B型肝炎ってどんな病気なの?

B型肝炎ウイルスの感染が原因で起こる肝臓の病気です。

主な感染経路は、母子感染(垂直感染 ※現在は対策が取られています)と水平感染(血液や体液が傷や粘膜などから体内に入ることによる感染)があります。一過性の感染で終わる場合と、そのまま感染している状態が続いてしまう場合(この状態をキャリアといいます)があります。キャリアになると慢性肝炎になることもあり、そのうち一部の人では肝硬変や肝がんなど命に関わる病気を引き起こすこともあります。

※定期予防接種の対象外の方については、任意接種(自費)という方法があります。希望される方は、かかりつけ医へ相談してください。



【問】健康づくり政策課 ☎0854-40-1045

雲南市の中高生者の2人に1人が悩まされている腰痛・ひざ痛。実は、こうした運動器の疾患は、青少年期の怪我や故障が原因の一つとも言われています。皆さんの中にも、子どもの頃に腰や膝を痛めた経験がある方がいるのではないのでしょうか?大人になってからの対策ももちろんですが、子どもの頃から運動器の健康を保つことがとても大切です。

### 全国の学校でスタート

雲南市は、全国のモデルとして学校で運動器の健康診断を行ってきた。その後、さまざまな自治体に広がり、今年4月からは法改正により全国の学校で実施されています。学校の健康診断を通じて運動器

### 運動器の健康は子どもから

## こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

### 適度な運動・スポーツの大切さ

市内の中高生を対象にした運動器の健康に関する調査から、およそ4人に1人が痛みを抱えていました。特に、運動部に所属し活動時間が長い生徒ほど痛みを抱えていることが分かりました。運動・スポーツは心身の健康に欠かせませんが、やり過ぎは成長途中の運動器に大きな負担をかけてしまいます。運動器の健康診断の制度化とあわせて、子どもの成長に応じた適度な運動・スポーツの環境づくりが望まれます。

### 硬さや動きにくさをチェック

運動・スポーツのやり過ぎに加えて、からだの硬さや動きにくさも重要な要素です。怪我や故障なく運動・スポーツの秋を楽しむため、左の写真のようにからだの硬さや動きにくさをチェックしてみてください。元気に暮らすために運動器の健康を保ちましょう!



かかとをつけて、写真のように座ることができずか? 「子どものスポーツ障害予防ハンドブック」より

身体教育医学研究所うんなん ☎0854-4919050

# Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

こんにちは、ダニエルです。



8月7日(日)~18日(木)に雲南市から中高生8人、引率者3人、合計11人で姉妹都市のアメリカ インディアナ州リッチモンド市へ行ってきました。私も引率者として行かせていただき、中高生がよい経験ができるように努めました。

リッチモンド市とは旧大東町時代から長年青少年の交流事業をしてきましたが、雲南市として姉妹都市になったのは2年前の平成26年でした。今年は姉妹都市提携調印後、初の交流事業でした。

長い旅で疲れた初日には、留学生をそれぞれのホストファミリーへ見送ってからそのまま寝ましたが、翌日はリッチモンド市役所、警察署、消防署な

## うんなんでしよう

どを訪問しました。今年就任されたリッチモンド市のデビット・スノー市長に会えて特に良かったと思います。集合写真を撮った後にみんなにチョコをいただいたことが印象に残り、フージャ(インディアナ州民)のおもてなしを感じました。

その翌日から歴史博物館、リヴァイ・コフィンハウス(逃げた奴隷たちを匿った歴史的な場所)などを見学して、毎日新しい発見ができたり、遊園地にも行き、楽しい時間を過ごすことができました。

私が生まれたインディアナ州ですが、帰るとその良さに気づかされます。カリフォルニアやニューヨークのような大都市ではないですが、やはり交換留学にピッタリな場所だと思います。雲南市のたくさんの学生を訪れてほしいと思います。



**ありがとうございました**

雲南市および関係施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市

- ふるさと納税**
- 岩見 敏行さん(奈良県香芝市)
  - 宇田川康司さん(松江市)
  - 中村 義之さん(長野県長野市)
  - 吉武 将之さん(福岡県直方市)
  - 山口 浩美さん(東京都世田谷区)
  - 藤原 剛志さん(千葉県船橋市)
  - 福田 洋子さん(岡山県美咲町)
  - 高山 勝美さん(埼玉県嵐山町)

**市政懇談会への参加**  
ありがとうございました

情報政策課

☎0854-40-1015  
今年度の市政懇談会は、7月21日(木)から8月8日(月)にかけて市内6会場で開催し、461人の市民の皆さんに参加いただきました。参加いただいた皆さんからの貴重なご意見は、各種施策

**高齢者虐待を  
防ぎましょう**

**地域包括支援センター**  
☎0854-40-1043

- こんなことが高齢者虐待なの？**
- 身体的虐待…たたく、つねる、殴る、蹴るなど
  - 心理的虐待…暴言、無視など
  - 介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)…食事を与えない、入浴させない、必要な介護や世話をしないなど
  - 経済的虐待…日常生活に必要な金銭を渡さない、使わせないなど
  - 性的虐待…性的な嫌がらせ、わいせつ行為など

**10月の税金**

- 個人市県民税(第3期)
- 国民健康保険料(第4期)
- 後期高齢者医療保険料(第4期)

納期限は  
**10月31日(月)**

の参考にさせていただきます。なお、市政懇談会の報告書は、まとまり次第、各地域自主組織および自治会へ送付します。

併せて、各総合センターで縦覧できるようにするとともに、市ホームページにも掲載します。

**後期高齢者歯科  
口腔健診**

健康推進課

☎0854-40-1045  
健康で自立した生活を送るためには「食べる」ことが大切です。しかし、75歳頃から嚙む力や食べる力が低下し、栄養が十分とれなくなり、介護等が必要になる方が増えています。

歯の「ある」、「なし」に関わらず歯科口腔健診を受けて、お口の状態や機能を健康に保ち、いつまでも元気に過ごしましょう。

**【対象】**  
平成28年度に76歳から83歳になる方(昭和8年4月2日

かけて部屋に閉じ込める  
・年金や預貯金を勝手に使う  
・他の家族が高齢者に虐待をしていることを放置する  
・排泄の失敗や介助のために、下半身を裸や下着のままに放置する

**虐待かな？と思ったら…**

まずは、連絡・相談してください。虐待が起こっている、高齢者、家族に「虐待を受けている」、「虐待をしている」という自覚がないこともあります。早期に発見することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。連絡・相談された方の情報が漏れることはありません。

**介護を抱え込んでいませんか？**

高齢者虐待を未然に防止するには、高齢者自身の悩みや家族の介護上の不安・不満等を解消、軽減することが大切です。介護は長期にわたることも多いため、サービスの利用や専門機関を活用して高齢者、家族ともに無理なく生活しましょう。

地域包括支援センターでは、認知症や介護に関する相談も受け付けています。お気軽に相談ください。

から昭和16年4月1日生まれの方)

**【費用】** 無料

**【期間】** 10月1日(土)から12月31日(土)まで  
※受診方法など詳細は、別途対象者の方へ個別通知しています。

**麻しん(はしか)予防のため、MRの定期予防接種を受けましょう**

健康づくり政策課

☎0854-40-1045  
千葉県において、7月22日(金)から8月18日(木)までの間に、麻しん患者が10人報告されています。

麻しんは、発熱・咳・鼻水といった風邪のような症状の後、高熱と発疹が現れ、感染経路は空気感染、飛沫感染、接触感染があり、その感染力は非常に強いと言われています。

麻しんの予防には、予防接種が有効です。定期接種は対象年齢になったら確実に2回受けましょう。

**【定期接種対象者】**  
第1期…1歳以上2歳未満  
第2期…小学校就学前1年間の今年度内に6歳になるお子さん

認知症や介護に関する相談  
**地域包括支援センター**  
☎0854-40-1043  
(8時30分から17時15分まで)  
高齢者虐待相談専用ダイヤル  
☎0854-40-1066  
(24時間対応)

※地域包括支援センターの職員が相談を受けます。

**総合対策交付金事業(ワイヤーマッシ)設置事業 設置集落募集**

農林振興課

☎0854-40-1051  
農作物をイノシシ等の有害獣による被害から守るため、国の鳥獣被害防止総合対策交付金事業を活用し、ワイヤーマッシの設置事業を実施します。

**【事業内容】**

雲南市鳥獣被害対策協議会でワイヤーマッシを一括購入し、設置を希望される集落が自力で設置、長期にわたり維持・管理をしていただく事業です。

**【事業実施の前提条件】**

- ・事業申請および設置は集落単位
- ・1集落当たりの受益農家は必ず3戸以上
- ・受益農家が営農できなくなった場合は、必ず集落で農作物の作付を継続すること

里親になりませんか?  
10月は里親月間です!

子ども家庭支援課  
☎0854-40-1067

**子どもたちに家庭のぬくもりを**

さまざまな事情により家族と一緒に生活することができない子どもたちがいます。里親とはこうした子どもたちを自分の家へ迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。長期の養育だけでなく、月に1~2回程度、主に土日や長期休み中に数日間といった短い期間の家庭生活体験をさせていただける方も求めています。

**【申し込み・問い合わせ先】**

出雲児童相談所  
☎0853-210007

毎月第3日曜日は  
**うんなん家庭の日**  
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!  
**10月は16日**  
社会教育課 ☎0854-40-1073

**【設置集落の選定方法】**

申請件数が多数の場合は、被害状況等を勘案し、設置集落を選定します。

**【申込方法】**

電話で集落名、代表者氏名、連絡先を連絡してください。後日、申込集落を対象に事業説明会を実施します。

**【申込締切】**

10月14日(金)

**耐震改修助成事業**

建築住宅課

☎0854-40-1065  
市では、地震に弱い住宅の耐震化を促進するために、耐震診断・補強計画・改修工事・解体工事に対して助成を行っています。

**【補助対象住宅】**

- 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、階数が2以下の一戸建て住宅、併用住宅(住宅以外の面積が2分の1未満のもの)、長屋建て住宅または共同住宅

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

## 住宅リフォーム 支援事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

### 【助成メニュー】

- 雲南市の耐震補強設計への上乘せ助成
- 雲南市の耐震改修工事への上乘せ助成
- 島根県の「バリアフリーリフォーム」への上乘せ助成
- 内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
- 環境に優しいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成

### ★エコ住宅改修とは・・・

省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事  
★エコ住宅設備とは・・・  
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品（高効率給湯器、太陽熱温水器、節水型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓）やLED照明を設置する工事  
今年度の受付期間は、平成29年2月28日までです。

年間予算枠に到達次第終了します。  
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。  
※交付決定後の工事着手が条件となります。

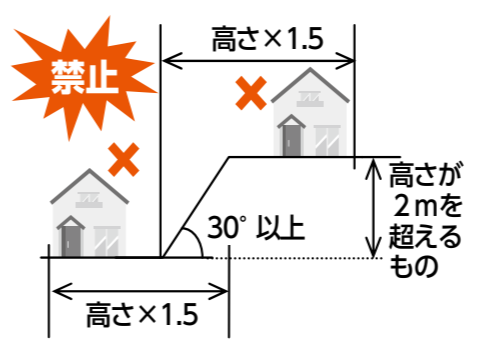
## がけ地近接等 危険住宅移転事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

がけ地および地すべり等で住宅の移転をお考えの方は、建築住宅課へ相談ください。危険住宅の撤去および新たに建設する住宅（購入含む）に要する経費に対して補助金を交付します。

### 【対象住宅】

- ・勾配が30度以上で、高さが2メートルを超えるがけに近接している住宅（図参照）



### 【補助内容】

宅地購入価格の1/10（最大50万円）  
年間予算枠がありますので早めに相談ください。  
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。  
★子育て世帯とは・・・  
夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

### 【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

### 【申し込み】

島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

### ◆島根県定住促進賃貸住宅（雲南管内）入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）へ問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

島根県住宅供給公社（雲南住宅管理事務所）  
8時30分から19時まで  
（土・日・祝日は除く）  
☎0854-47-7151

## 市営・県営住宅の 入居者募集

建設住宅課  
☎0854-40-1065

### ◆市営住宅空家入居者

【募集期間】  
10月5日（水）から10月13日（木）17時締切  
【募集団地】  
10月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

### 【選考方法】

選考により入居者を決定します。

### ◆県営住宅空家入居者

【募集期間】 随時募集  
【募集団地】  
島根県住宅供給公社ホーム



・がけ付近の建築物を制限する条例制定日（昭和35年10月4日）以前に建築された住宅  
※ただし、条例制定後に増築された住宅は補助対象となりません。  
平成29年度に本制度を活用して移転をお考えの方は、11月30日（水）までに連絡ください。

## 子育て世帯定住 宅地貸付け事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

定住人口の増加および地域活性化のために、子育て世帯に住宅地を25年間有償貸付し、期間満了後は無償譲渡します。

### 【対象住宅地】

- 下熊谷西住宅団地（木次町）5区画
- 吉田住宅団地（吉田町）2区画

### 【申請者の条件】

- 以下の条件にすべて該当する方が申請できます。
- ・自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯
- ・貸付地を借りてから2年以内に住宅を建築できる方
- ・年間所得が200万円以上

ある方  
・満20歳以上60歳未満の方  
・賃貸借契約が確実に履行できる方  
条件や事業内容等、詳しい内容は問い合わせください。  
★子育て世帯とは・・・  
夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

## 子育て世帯定住 宅地購入支援事業

建設住宅課  
☎0854-40-1065

定住人口の増加および地域活性化のために、市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に、宅地購入費に対して補助金を交付します。

### 【条件】

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で以下による場合
- ・住宅を新築するために宅地を購入する場合
- ・中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合
- 住宅地の購入費が100万円以上
- 平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと

## 65歳以上の皆さんへ 高齢者インフルエンザ予防接種

【問】健康づくり政策課 ☎0854-40-1045

インフルエンザの流行は、通常、初冬から春先にみられます。流行が始まると、短期間に子どもから高齢者まで膨大な数の人を巻き込むという点で普通の風邪とは異なり、また、気管支炎や肺炎などを併発し重症化することがあります。

予防接種法では、接種は義務ではありませんが、自分のため・周囲の人のためになるべく接種されることをお勧めします。なお、予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかりますので、なるべく早めに受けましょう。

【実施期間】 10月1日（土）～平成29年1月31日（火）  
 【接種対象者】 雲南市内に住民登録があり、次のいずれかの要件を満たしている方  
 満65歳以上の方  
 満60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器などの機能に極度に障がいのある方（厚生労働省令の定めによる）  
 【接種回数】 1回  
 【接種方法】 雲南市と契約している医療機関で接種してください。個別通知はしませんので、接種を希望する方は直接医療機関へ予約してください。  
 【自己負担金】 2,000円（生活保護を受けている方は無料で接種ができます）  
 期間以外での接種は全額自己負担となります。  
 【持参する物】 健康保険証、自己負担金  
 ※インフルエンザ予防接種予診票は医療機関にあります。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

# 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

## 固定資産税

【問】税務課 ☎0854-40-1034

市報うんなん8月号では「市税の種類としくみ」についてお知らせしましたが、今月号では固定資産税について少し詳しく説明します。

### 固定資産税とは・・・

固定資産税は、毎年1月1日（「賦課期日」といいます。）に、土地、家屋、償却資産（これらを総称して「固定資産」といいます。）を所有している方がその固定資産の価格を基に算定された税金をその固定資産の所在する市町村に納める税金です。

### 「固定資産税を納める方（納税義務者）」

固定資産税を納める方は、原則として固定資産の所有者です。具体的には次のとおりです。

土地	登記簿または土地補充課税台帳に所有者として登記または登録されている方
家屋	登記簿または家屋補充課税台帳に所有者として登記または登録されている方
償却資産	償却資産課税台帳に所有者として登録されている方

ただし、所有者として登記（登録）されている方が賦課期日前に死亡している場合等には、賦課期日現在で、その土地、家屋を現に所有している方（相続人等）が納税義務者となります。

**Q：土地や家屋の所有者が亡くなってしまいましたが、どのような手続きが必要でしょうか。**

**A：まずは「相続人代表者指定届」の提出をお願いします。**

土地や家屋の所有者が亡くなった場合には、登記所で登記の変更をしていただくこととなりますが、登記が完了するまでの間、固定資産税に関する各種通知等を受け取っていただくために、「相続人代表者指定届」の提出をお願いします。

この相続人代表者は、固定資産税に関する通知等を受け取っていただくためのもので、相続等の権利には一切関係ありません。

この書類は、市内在住の方の死亡届が市役所に提出された場合には、窓口で直接お渡ししたり、こちらから郵送で送付していますが、市外在住の方で市内に土地や家屋をお持ちの方や市役所以外に死亡届を提出された場合、亡くなられたという事実の確認ができなかったり、確認が遅れたりすることがありますので、お手数をおかけしますが相続人の方はご連絡をいただきますようお願いいたします。

なお、登記の変更が完了すると、登記所から市へ連絡があるので、次回以降の納税通知書等は新しい所有者の方へ送付します。

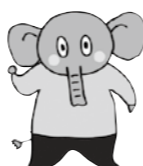
よくある質問

# くらしの消費生活窓

## 「アダルトサイトの請求トラブルを解決する」とうたう探偵業者に注意!

**質問** アダルトサイトに誤って接続してしまい入会金20万円を請求されてしまった。どうしたらいいかとインターネットで調べていたら、「アダルトサイトの動画請求を解決する」「被害を救済する」などという探偵業者をみつけたが、信用できますか。

**回答** 探偵業者がトラブルを解決するために報酬を得て「解約交渉」などを行うことは弁護士法に違反している可能性があります。「トラブルを解決する」「被害金を取り戻す」等、簡単に解決できると思わせる広告や説明をうのみにして契約しないようにしましょう。



島根県消費生活センターマスコットキャラクターだまされんないんぐん

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

### プレミアムつや姫「たたら燗米」が試食できます

農林振興課

☎0854-40-1051

9月中旬からJAしまね雲南地区本部を通じて一般販売を開始したプレミアムつや姫「たたら燗米」を「2016サンコープマルシェ（市場）」の会場で試食、販売をしますので、ぜひお出かけください。

【日時】

10月28日（金）から30日（日）までの10時から16時まで

【場所】

マルシェリーズ2階

【その他】

ハンドメイド小物、手作りお菓子、パン、そば、お餅の販売など約40店舗が出店予定 ※「2016サンコープマルシェ（市場）」の詳細については、(株)サンコープ雲南 ☎0854-450080へ問い合わせください。

### 公共職業訓練「1月期受講生」募集

産業推進課

☎0854-40-1052

ポリテクセンター島根では「CADオペレーション科」「金属加工科」「住宅リフォーム

ム技術科」の受講生を募集します。

【対象】

求職者の方

【募集期間】

11月1日（火）から12月5日（月）まで

【説明・見学会】

11月4日（金）、11月17日（木）、12月2日（金）

【訓練期間】

1月5日（木）から6月28日（水）まで

【問い合わせ先】

ポリテクセンター島根 ☎0852-312309

### 無料法律相談所

雲南簡易裁判所

☎0854-42-0275

弁護士会、検察庁および裁判所の共催により、次のとおり無料法律相談所を開設します。

【日時】10月19日（水）

10時から12時まで  
13時から15時まで

【受付時間】

9時30分から14時30分まで（事前予約はできません）

【場所】

雲南簡易裁判所（木次町木次980番地）

【相談内容】

土地、建物、金銭の貸借、公害、交通事故、夫婦親子、相続および少年非行等の問題

【担当者】

島根県弁護士会所属の弁護士3人

### 人権相談所（常設）の案内

松江地方事務局出雲支局

☎0853-207732

【時間】

8時30分から17時15分まで（土・日・祝日は除く）

【場所】

松江地方事務局出雲支局人権相談室（出雲市塩治善行町13番地3 出雲合同庁舎1階）

【相談担当者】

人権擁護委員または法務局職員

【相談内容】

職場や学校でのいじめや嫌がらせ、家庭間での悩みごと、相続に関すること、近所トラブル

【その他】

相談は無料、秘密は厳守されます。

### 合同労働相談会

島根県労働委員会事務局

☎0852-225450

島根県労働委員会と島根労働局などの関係機関の共催により、「パワハラ」「突然解雇」「賃金不払」など、労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

【日時】

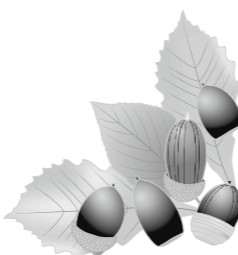
10月23日（日）10時から15時まで

【場所】

くまびきメッセ（松江市学園南1-2-1）

【料金等】

無料（秘密厳守します）  
労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。  
事前予約者優先ですが、当日受付もしますので、直接会場にお越しください。



## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

## 市民税・県民税の公的年金からの特別徴収制度の見直し 【問】税務課 ☎0854-40-1034

### ◇公的年金からの特別徴収制度とは

公的年金からの特別徴収とは、公的年金にかかる市民税・県民税を公的年金から特別徴収（引き落とし）することです。

#### 【対象となる方】

- (1) その年度の4月1日現在、65歳以上であること
- (2) 前年中に老齢基礎年金等の公的年金を受給されていること
- (3) 老齢基礎年金等の給付額が年額18万円以上であること
- (4) 介護保険料が公的年金から特別徴収されていること

#### 【引き落としされる税額】

公的年金の所得から計算した市民税・県民税のみです。

給与所得や事業所得などの金額から計算した市民税・県民税は、これまでどおり給与から引き落とし、または納付書（口座振替）で納めていただきます。

### ◇特別徴収制度の見直しについて

年間の公的年金からの特別徴収税額の平準化を図るため、仮徴収税額（4・6・8月）を、前年度分の公的年金等の所得にかかる市民税・県民税の2分の1に相当する額とします。

※平成28年10月以後に実施する特別徴収について適用されます

	仮徴収			本徴収		
	4月	6月	8月	10月	12月	2月
現行	前年度の本徴収額 ÷ 3 (前年度2月と同じ額)			(年税額 - 仮徴収額) ÷ 3		
改正	(前年度の年税額 × 1/2) ÷ 3			(年税額 - 仮徴収額) ÷ 3		

#### 【見直しの背景】

現行の制度では、仮徴収税額は前年度の本徴収額をもとに計算することから、年税額が前年度よりも大きく変動した場合は、仮徴収税額と本徴収税額に大きな差が生じてしまい、翌年度以降もこの状態が続くことになります。

特に、税額に大きな変動があった場合は、仮徴収税額が年税額を超えてしまい還付が生じるため納税者の方にご不便をおかけしていました。

## 難病ボランティア養成講座

要申込

【問】雲南保健所 ☎0854-42-9638

	日程	内容
第1回	10月11日(火) 14:00~16:30 会場:雲南合庁	○難病を取り巻く環境 ○「難病の正しい知識と理解～基礎編～」 講師:島根県立大学出雲キャンパス 副学長 <small>やました かずや</small> 山下一也さん ○難病患者・家族の方の体験発表
第2回	11月1日(火) 14:00~16:00 会場:雲南保健所	○「難病ボランティア活動の実際」 講師:難病ボランティアサークル「ありんこ」 代表 <small>たかはし えつこ</small> 高橋悦子さん ○交流会「難病ボランティア養成講座を受講して感じたこと」

※第1回は難病ボランティアになりたい方に限らず、難病について学びたい方どなたでも参加いただけます。

## 行政書士無料相談

島根県行政書士会雲南支部  
☎0854-452847

島根県行政書士会雲南支部の  
主催により、次のおり行政  
書士無料相談を行います。

#### 【日時】

10月5日(水)  
10時から16時まで

#### 【場所】

三刀屋交流センター

#### 【相談内容】

相続遺言、権利義務、事実  
証明、法人設立、農地法許可、  
建設業許可等

#### 【その他】

相談希望のある方は、事前  
に住所、氏名、電話番号、相  
談内容を連絡ください。  
連絡内容は、「〇〇につい  
て」のように簡単な項目でお  
願いします。

#### 【問い合わせ先】

島根県行政書士会雲南支部  
(宮崎行政書士事務所)  
☎0854-452847

## 雲南市下水道事業に関する審議会委員の紹介

【問】下水道課 ☎0854-42-3471

雲南市下水道事業に関する審議会委員の任期満了に伴い、新たに次の方が委員に選任されました。今後、市における下水道事業に関する重要事項について審議いただくことになります。任期は、8月1日から平成30年7月31日までの2年間です。

(敬称略)

選任理由	氏名	住所	選任理由	氏名	住所
使用者の 代表者	和田彰雄	大東町	使用者の 代表者	田部昌典	三刀屋町
	内田慶吉	大東町		片寄健治	三刀屋町
	坂田かず子	加茂町		(副会長) 若槻秀夫	吉田町
	勝部新治	加茂町		徳島義孝	掛合町
識見を 有する者	塔間絹子	木次町	識見を 有する者	(会長) 金山としただ忠	木次町
	難波勝	木次町		ほんま 良一	掛合町

## 自衛官候補生募集【男子】(陸上・海上・航空自衛隊)

島根地本 🔍 検索

【問】自衛隊島根地方協力本部 ☎0852-21-0015 <http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3ヵ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。

任用期間は、陸上自衛官は1年9ヵ月、海上・航空自衛官は2年9ヵ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

応募締切	採用試験日	試験場所等
11月18日(金)	11月19日(土)	陸上自衛隊米子駐屯地
12月9日(金)	12月10日(土)	陸上自衛隊米子駐屯地
平成29年1月13日(金)	平成29年1月14日(土)	陸上自衛隊出雲駐屯地
2月3日(金)	2月4日(土)	陸上自衛隊出雲駐屯地
2月24日(金)	2月25日(土)	陸上自衛隊出雲駐屯地

※ただし、試験日、場所等について、追加・変更等される場合があります。

## 行政相談

【問】総務課 ☎0854-40-1021

行政相談制度は、国の役所の仕事などについて、苦情その他の相談や意見・要望を受け付け、公正・中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。

この制度について理解を深め、その利用を促進するために、毎年10月に「行政相談週間」を設けています。今年の行政相談週間は、10月17日(月)から23日(日)までです。

この週間に合わせて行政相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽に相談してください。

### ●行政相談所

開設場所	開設日
大東総合センター	10月12日(水) 9:00~12:00
加茂総合センター	10月18日(火) 9:00~11:00
木次総合センター	10月18日(火) 9:30~11:30
三刀屋総合センター	10月13日(木) 9:00~12:00
吉田健康福祉センター	10月20日(木) 9:00~12:00
掛合体育館	10月12日(水) 13:00~15:00

### ●行政相談委員(敬称略)

大東町	塩野紀富
加茂町	井田敬三
木次町	木たか健二
三刀屋町	高尾正治
吉田町	池田昭夫
掛合町	阿部俊宏

### ●行政相談に関する問い合わせ

総務省島根行政評価事務所 行政相談課 ☎0852-21-3630

## 国民健康保険被保険者証の更新

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

10月1日(土)に国民健康保険被保険者証(保険証)を更新します。新しい保険証は、世帯ごとに簡易書留郵便で9月16日(金)に発送しました。

保険証の色は、現在使っておられる保険証と同様で、一般被保険者分が「ふじ色」、退職被保険者分が「オレンジ色」です。10月1日以降医療機関にかかるときはこの保険証を使用してください。(新しい保険証は交付年月日が平成28年10月1日となっています。)

### <保険証が届かないとき>

■自宅の郵便受けに「郵便物等お預かりのお知らせ」(不在票)が残されている場合は記載されている電話番号に連絡してください。再配達申し込みができます。

■不在票が残されていないときは、市民生活課へ連絡してください。

### <保険証の有効期限>

今回発送した保険証の有効期限は平成29年9月30日ですが、次に該当される方は早めの有効期限となっています。

該当される方	有効期限
退職被保険者(オレンジ色の保険証の方)で平成28年10月から翌年8月までに65歳になられる方	65歳になられる誕生日の属する月の月末。(1日生まれの場合は前月末) 有効期限以降の保険証は、期限が近付きましたら送付します。
平成28年10月から翌年9月までに75歳になられる方	75歳になられる誕生日の前日。(誕生日以降は後期高齢者医療被保険者証の対象です。) 後期高齢者医療被保険者証は誕生日の前月に送付します。

## 新商品 特集

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発および販路拡大事業補助金」によって支援しています。

本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。

(有)紅梅しょうゆ  
雲南吉田くんの  
米糴しょうゆ



### 商品紹介

雲南市の米と山陰原材料の醤油「ご縁醬」の醤油麹に、雲南市ブランド唐辛子「オロチの爪」をブレンドし発酵熟成させた、新感覚のお醤油です。「甘酒」のような米の甘み旨み、唐辛子のピリ辛がアクセントになっています。そのトロリとして甘辛い食味は、豆腐にかけても煮物に使っても相性抜群の一品です。

価格 雲南吉田くんの米糴しょうゆ(150ml) 540円(税込)

販売 自社店舗 [有限会社紅梅しょうゆ](#) 検索

問合せ先 有限会社紅梅しょうゆ ☎0854-45-2507

シリーズ 02

【問い合わせ】産業推進課 ☎0854-40-1052

## 私たち、男女共同参画サポーターです!

～雲南市で男女共同参画を推進している力強い仲間“島根県男女共同参画サポーター”。このコーナーでは、その活動を8人のサポーターが自ら紹介していきます。～

### Part.3 「オリジナル絵本づくりについて」(文:永井まゆみさん)



平成26年3月、雲南市と男女共同参画サポーターによるオリジナル絵本「ぴかりん」と「はしのうんどうかい」が完成しました。

この絵本は、公益信託しまね女性ファンドを利用し、制作にあたっては平成24年度から男女共同参画に関するアンケートや聞き取り調査を



市内で実施し、見えてきた課題を元にアイデアを出し合い、何度も話し合いを重ねてきました。絵本作家さんや大学教授の助言をいただき完成することができました。

「男だから」「女だから」にとらわれず、個性を大切に「自分らしく」生きていく意識を育てる内容になっています。未来を担う大切な子どもたちにぜひ読んでほしいと思います。

多くの方に読んでいただけるように、市内の小学校、幼稚園、認定こども園、保育所、子育て支援センター、図書館、男女共同参画センターに置いてあります。ぜひご覧ください。(写真は活動をするサポーターのメンバーの様子、オリジナル絵本)



# 10月 子育て支援センターなどのスケジュール

<b>大東 教室・相談</b>			
大東子育て支援センター	子育て教室「おもい堀り」(あおぞら保育園)	5日(木)	9:30～11:30
	バス遠足(場所未定・要予約) 大東公園市民体育館駐車場出発	6日(木)	9:30～13:30
	赤ちゃん教室 「秋のお散歩・離乳食試食」 (あおぞら保育園)	12日(木)	9:30～11:30
福祉センターおおぎ	子育て相談	14日(金)、28日(金)	10:00～17:00
	育児相談	25日(火)	9:30～11:00
<b>子育てサロン</b>			
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
よちよち(旧久野幼稚園)		1日(土)	9:30～11:30
ほかほかひろば(幡屋交流センター)		3日(月)	9:30～11:30
ぽっぽ(佐世交流センター)		13日(木)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		14日(金)	9:30～11:30
<b>地域サークル</b>			
幡屋交流センター		17日(月)	9:30～11:30
佐世交流センター		20日(木)	9:30～11:30
大東サークル(木馬)		21日(金)	9:30～11:30
<b>保育園開放日</b>			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで
問い合わせ先▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610			

<b>加茂 支援センター</b>			
加茂子育て支援センター	お茶会	3日(月)	10:00～(1時間程度)
	たんぼひろば(ベビーマッサージ・タッチア)	5日(木)	10:00～(1時間程度)
	たんぼひろば(お母さん講座)	12日(木)	10:00～(2時間程度)
	たんぼひろば(ミニ運動会)	19日(木)	10:00～(1時間程度)
※お誕生日の当日にお祝い会をします。10月生まれのお友だちはご予約ください。 ※行事があっても通常利用ができますので利用ください。			
<b>教室・相談</b>			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5～6ヵ月児対象離乳食教室)	6日(木)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室(7～8ヵ月児対象離乳食教室)	13日(木)	10:00～(※要予約)
	育児相談	17日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室(9～11ヵ月児対象離乳食教室)	20日(木)	10:00～(※要予約)
	アレルギー対応食教室	27日(木)	10:00～(※要予約)
	たまごクラブ(妊婦さんサロン)	31日(月)	10:00～(※要予約)
<b>子育てサロン</b>			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	28日(金)	10:00～12:00
<b>保育園開放日</b>			
たちばら保育園	月曜日～金曜日(平日)	10:00～(1時間程度)	
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380 ▶たちばら保育園 ☎49-8122			

<b>木次 支援センター</b>			
木次子育て支援センター	しゃぼん玉&砂場遊び	5日(木)	10:00～
	誕生会(誕生児要予約)	6日(木)	10:30～
	尺の内公園であそぼう!	7日(金)	10:00～
	お外であそぼう!食の社	13日(木)	10:00～
	ミュージックケア(年齢不問)	14日(金)	10:00～(※要予約)
<b>出前保育</b>			
日登交流センター		12日(木)	10:00～
<b>教室・相談</b>			
木次子育て支援センター	離乳食教室(9～11ヵ月)	21日(金)	10:00～(※要予約)
	ベビーマッサージ(3～7ヵ月)	25日(火)	10:00～(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	28日(金)	9:30～11:00受付
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

<b>三刀屋 支援センター</b>			
三刀屋子育て支援センター	育児相談	3日(月)	9:30～11:00受付
	赤ちゃん広場	18日(火)	10:00～10:30
	遊ぼう広場	28日(金)	10:00～10:30
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

<b>吉田 保育所開放日</b>			
吉田保育所		20日(木)	9:30～11:30
田井保育所		5日(木)	9:30～11:30
<b>社協子育てサロン(あいあいクラブ)</b>			
吉田健康福祉センター	お出掛の日 秋の遠足♪	21日(金)	9:30～11:30
問い合わせ先▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

<b>掛合 保育園開放日</b>			
夢の子園	保育所開放日	12日(木)・19日(木)	9:00～11:00
	昼食試食会	19日(木)(要予約・メシ12日)	11:00～12:00
	人形劇鑑賞会	26日(木)	10:00～11:00
<b>支援センター(分室:掛合体育館)</b>			
分室	子育て相談日	5日(木)	9:30～11:00
	お話しの日	7日(金)	10:30～11:00
好老センター	支援運動会	13日(木)(要予約・メシ6日)	9:30～11:00
	フリースペース・リサイクル会	25日(火)	9:30～11:00
問い合わせ先▶かけや夢の子園 ☎62-9900 ▶支援センター ☎080-2909-4713			

# 図書館だより

<b>市立図書館の利用案内</b>	
<b>三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)</b>	
電話:0854-45-2239	開館時間:9:00～17:00
休館日:毎週月曜日(10日を除く)、11日(火)	おはなし会:1日(土)10:00～ 4日(火)、18日(火)15:30～ 三刀屋子育て支援センター 25日(火)10:00～
<b>吉田図書館(吉田交流センター内)</b>	
電話:0854-74-0219	開館時間:9:00～17:00
休館日:毎週日曜日、祝日	
<b>掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)</b>	
電話:0854-62-0189	開館時間:9:00～17:00
休館日:毎週日・月曜日、祝日	

<b>木次図書館 ☎0854-42-1021</b>	
<b>10月の休館日</b>	
毎週月曜日、振替休館:11日(火)、月末整理休館:11月1日(火)	
<b>イベント案内</b>	
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～	

<b>大東図書館 ☎0854-43-6131</b>	
<b>10月の休館日</b>	
毎週金曜日、10日(月・祝)、月末整理休館:31日(月)	
<b>イベント案内</b>	
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～(10日、31日は除く) (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)	
☆古本再生市 16日(日)10:00～(大東図書館付近)	

<b>加茂図書館 ☎0854-49-8739</b>	
<b>10月の休館日</b>	
毎週木曜日、10日(月・祝)、月末整理休館:31日(月)	
<b>イベント案内</b>	
☆加茂図書館まつり 15日(土)10:00～16:00 おはなしチュウリップたのしい絵本の会 (午前の部 10:30～、午後の部 14:00～) その他 作品展示、ラブックカフェ、本のリサイクル市など 皆さん誘いあわせのうえ、お越しください。	

**新着の本(抄)**

▼朝井まかて「落陽」▼有川 浩「アンマーとぼくら」▼板垣衛武「松江藩のお種人参から雲州人参へ」▼池井戸 潤「陸王」▼今野 敏「去就 隠蔽捜査⑥」▼川口俊和「コーヒーが冷めないうちに」▼葉室 麟「津軽双花」▼林 真理子「中島ハルコはまだ懲りてない!」▼宮本 輝「長流の群流転の海 第8部」▼村田沙耶香「コンビニ人間」▼薬丸 岳「ラストナイト」▼山崎ナオコ「美しい距離」▼山陰中央新報社 編「鉄のまほろば」▼大村 智「自然が答えを持っている」▼須藤秀紹 編「ピブリオバトル実践集」▼三浦 将「自分を変える習慣力」▼下重暁子「母の恋文」▼オバマ 述「オバマ広島演説」▼櫻井よしこ「日本の未来」▼デヴィッド・ビアンキ「お父さんが教える13歳からの金融入門」▼給料BANK「日本の給料&職業図鑑」▼山崎 宏「誰も教えてくれない「老老地獄」を回避する方法」▼池上正樹「ひきこもる女性たち」▼笠井靖代 監修「赤ちゃんすくすく時期別妊娠中の食事」▼地曳いく子「着かた、生きかた」▼平岡淳子「冷蔵庫整理のルール&レシピ」▼自然農法国際研究開発センター 編「これならできる!自家採種コツのコツ」▼せな けいこ「ねないこはわたし」▼中西祐介「【いい写真】はどうすれば撮れるのか?」▼イシグロ フミカ「親子でつくるプラバン小物」▼日本ヴォーグ社「紙バンドで作るほめられかご」▼誠文堂新光社 編「猫つぐらの作り方」

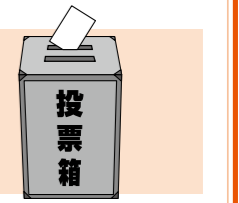
# 11月13日(日)は、雲南市長選挙及び雲南市議会議員一般選挙です!

【問】雲南市選挙管理委員会 ☎0854-40-1090

任期満了による雲南市長選挙及び雲南市議会議員一般選挙を11月13日(日)に行います。選挙の告示日(立候補届出日)は11月6日(日)です。立候補を予定されている方は、下記の日程で説明会を開催します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

選挙名称	選挙すべき数
雲南市長選挙	1人
雲南市議会議員一般選挙	22人

**立候補届出予定者説明会**  
○日 時:10月6日(木)  
【雲南市長選挙】9:30～10:30 【雲南市議会議員一般選挙】11:00～12:00  
○場 所:雲南市役所本庁舎5階全員協議会室



# 日本遺産「出雲國たたら風土記 ～鉄づくり千年が生んだ物語～」

今年4月25日(月)、文化庁から認定を受けた日本遺産「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」。これは、雲南市、奥出雲町、安来市の3つの市町に根付く、たたら製鉄に育まれたこの地域の風土を象徴する物語です。今月号から数回にわたって、3市町広報紙の共同企画として、その物語を紹介します。初回である今月号では、日本遺産とはそもそもどんなものなのか説明します。

## 日本遺産とは

地域の歴史的な魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリー(物語)のこと。歴史的な経緯や地域の風習に根ざし、世代を越えて受け継がれている伝承等が含まれていることが重要視されます。日本遺産認定は、そのストーリーが「世界に誇る日本の伝統・文化」として国からお墨付きをもらったということになります。日本遺産として日本の魅力を国内外に発信することにより、2020年の東京五輪に向けて増加する訪日外国人旅行客が日本全国を周遊し、地域の活性化に結びつけることが目的です。

## 「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」ストーリー概要



日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した出雲の地では、今日もお世界で唯一たたら製鉄の炎が燃え続けています。たたら製鉄は、優れた鉄の生産だけでなく、原料砂鉄の採取跡地を広大な稲田に再生し、燃料の木炭山林を永続的に循環利用するという、人と自然とが共生する持続可能な産業として日本社会を支えてきました。また、鉄の流通は全国各地の文物をもたらし、都のような華やかな地域文化をも育みまし。今もこの地は、神代の時代から先人たちが刻んできた鉄づくり千年の物語が終わることなく紡がれています。

日本遺産に関する出前講座は、商工観光課(☎0854-40-1054)へお気軽にお問い合わせください。

# 広告枠

# 広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

## 10月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	3日(月)	9:30～
掛合子育て支援センター	5日(水)	
加茂子育て支援センター	17日(月)	
地域福祉センターおおぎ	25日(火)	
木次子育て支援センター	28日(金)	
◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	28日(金)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	4日(火)	9:30～
◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	22日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	3日(月)	18:30～21:00
吉田ふるさとセンター	6日(木)	19:00～21:00
大東地域交流センター	11日(火)	
下熊谷交流センター	17日(月)	
掛合まめなかセンター	19日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(土)	

◆乳がん検診(要予約)		受付時間
加茂健康福祉センター	13日(木)	9:00～12:00
◆胃がん検診(要予約)		受付時間
掛合好老センター	18日(火)	8:30～11:00
三刀屋文化体育館アスパル	31日(月)	8:30～11:00
◆子宮頸がん検診(要予約)		受付時間
三刀屋文化体育館アスパル	5日(水)	9:30～11:30 13:30～14:30
◆特定健康診査(要予約)		受付時間
大東健康福祉センター	4日(火) ～7日(金)	9:00～10:30 13:00～14:00

## 献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆さんの協力をよろしくお願いします。		
雲南市役所本庁舎	13日(木)	9:30～13:00
J Aしまね雲南地区本部		15:00～17:00
大東よいとこ祭会場 (大東地域交流センター)	16日(日)	9:30～12:00
		13:00～16:00
三刀屋文化体育館アスパル	23日(日)	9:00～11:30
		13:00～15:30

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	6日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	13日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	20日(木)	13:30～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(水)	13:00～(3歳児)

◆その他相談			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	6日(木)	10:00～15:00
【問】地域包括支援センター	☎40-1043		
こころの健康&もの忘れ相談		12日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	12日(水)	13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751		
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	12日(水)	13:30～15:30 (要予約)
【問】一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会	☎0852-32-5920		
雲南サロン「陽だまり」		13日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9638	27日(木)	
アルコールによる困りごと相談		17日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
交通事故巡回相談	出雲市役所	20日(木)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102		
難病サロン「ひまわり」		21日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9638		
難病サロン	しまね難病相談支援センター	27日(木)	13:30～15:30
【問】しまね難病相談支援センター	☎0853-24-8510		
こころのサロン「つくし」		28日(金)	10:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	5、12、19、26日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	22日(土)	10:00～13:00

※内容、場所、日時の順に記載。  
市外局番は記載のないものは いずれも 0854 です。

## さくらおろち湖祭り2016

**とき** 10月16日(日) 10:00～15:00  
**ところ** さくらおろち湖ボート競技施設駐車場周辺  
 ステージイベント、テント村、展示など  
**【問】** さくらおろち湖祭り実行委員会  
 (NPO法人さくらおろち事務局内) ☎0854-48-9050

## 劇団ハタチ族 第7回 本公演 「レ、レ、レ、狂詩曲」

**とき** 10月15日(土) ①15:30 ②19:30  
 16日(日) ①11:30 ②15:30  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入場料** 一般2,500円(当日2,800円)、学生800円(当日1,000円)、中学生以下500円(当日共)  
 ※未就学児入場不可  
 ペアチケット4,000円(各回15セット限定、チェリヴァホールのみ取り扱い)

【問】劇団ハタチ族 ☎090-8606-7652

## 雲南市総合社会福祉大会

**とき** 10月17日(月) 13:30～16:30  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール  
**式典** 長寿者表彰、功労者表彰など  
**講演会** 【演題】「地域づくりは健康づくり」  
**【講師】** 京都産業大学共通教育推進機構 准教授 濱野 強さん  
**【問】** 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

## UNNANアートスタート第4弾 栗コーダーカルテット& ビューティフルハミングバードコンサート

**とき** 11月6日(日) 13:30開場 14:00開演  
**ところ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入場料** 大人1,500円(当日2,000円)、子ども500円  
 ※2歳以下無料(要整理券) ※全席自由  
 NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」のテーマでおなじみ、栗コーダーカルテットの島根初公演!  
**【問】** UNNANアートスタート実行委員会  
 (チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155



# INFORMATION

## 熱響UNNANプレミアムコンサート 「仲道郁代・森麻季デュオコンサート」

**と き** 10月10日(祝・月) 13:30開場 14:00開演  
**と ころ** 加茂文化ホール ラメール (大ホール)  
**入 場 料** 【全席指定・税込】一般3,000円、高校生以下1,500円(当日各500円増)

助成：一般財団法人 地域創造  
今年で4年目を迎えるクラシック音楽祭「熱響UNNAN」のメインイベントは、歌とピアノのデュオコンサート！昨年一昨年と公演で好評を博したピアニスト仲道郁代さんと、国内外のオペラに出演し、注目を集めるソプラノ歌手森麻季さんの夢の共演をお楽しみください！

【問】ラメール ☎0854-49-8500

## しまね映画祭2016 in 雲南

**と き** 10月8日(土)  
◆「ふたりの桃源郷」(2016年/日本/87分) ①10:00 ②16:30  
◆「銀河鉄道の夜」(1985年/日本/107分) 13:30

**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入 場 料** ペア1,500円(前売・会員のみ)、一般1,300円、会員1,000円、シニア(60歳以上)・小中高生500円(当日各200円増)  
2作品目は一般・会員800円、シニア小中高生300円

「生きる」ことの原点を描いた25年間の感動ドキュメント『ふたりの桃源郷』と、木次線開業100周年記念上映『銀河鉄道の夜』の2作品を一挙上映！

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## 雲南市内の秋祭り情報

### 第34回掛合町ふるさとまつり (掛合町ふるさと大運動会2016)

**と き** 10月9日(日) 8:50～15:15  
**と ころ** 掛合中学校グラウンド周辺  
**内 容** 掛合町民体育大会、掛合音頭、掛合太鼓揃い打ち、むかで駅伝2016、出店など  
【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会  
(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

### 第34回大東よいところ祭

**と き** 10月16日(日) 10:00～16:00  
**と ころ** 大東地域交流センター  
**内 容** 「よいところ戦隊ダイレンジャー」ショーなどのステージイベント、テント村、文化展など  
【問】大東よいところ祭実行委員会  
(大東総合センター自治振興課内) ☎0854-43-8168

### 第4回加茂よっといで祭り

**と き** 10月23日(日) 10:00～14:30  
**と ころ** 加茂健康福祉センターかもてらす  
**内 容** ステージイベント、テント村、作品展示など  
【問】加茂よっといで祭り実行委員会  
(加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

### 第34回きすきがっしょ祭り

**と き** 10月23日(日) 10:00～15:00  
**と ころ** 木次体育館周辺  
**内 容** ステージイベントや大抽選会。テント市、各種団体による作品展示など。  
がっしょマンレースがついに復活！！  
【問】きすきがっしょ祭り実行委員会  
(木次総合センター自治振興課内) ☎0854-40-1080

### 第37回みとやっこまつり

**と き** 10月23日(日) 9:00～16:00(予定)  
**と ころ** 三刀屋文化体育館アスパル  
**内 容** 梅が香音頭踊り、ステージイベント、文化作品展、特産品販売など  
【問】みとやっこまつり実行委員会  
(三刀屋総合センター自治振興課内) ☎0854-45-2111

### 第12回ななかまどフェスタ

**と き** 10月30日(日) 9:30～15:30  
**と ころ** 吉田総合センター、吉田交流センター周辺  
**内 容** ステージイベント、各種テント村、文化展など  
【問】ななかまどフェスタ実行委員会  
(吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

●市報うんなん No.143 2016年10月発行  
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課  
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019  
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口 40,151人 (-25人)

♂ 男性 19,288人 (-15人)

♀ 女性 20,863人 (-10人)

🏠 世帯数 13,915世帯 (+4世帯)

平成28年9月1日現在(先月比)